まちの話題

中世に思いをはせて

備前福岡の市

地元の産物が数多く並びました

備前福岡の市が3月26日、中世の福岡の市跡で開かれました。

福の市出店者会が企画。市では市内の新鮮な野菜や魚、果物、みそ、うどん、オリーブ製品などが直売され、大勢の人でにぎわいました。

先着100人には地元産アイガモの鴨汁サービスがあり、かわいい子ヤギが来場するなどのうれしい催しに、皆さん笑顔で会場を後にしていました。

今後、同市は毎月第4日曜日に開催される予定です。この地が商業都市として繁栄した中世に思いをはせ、地元の産物が並ぶ現代版の市へ、足を運んでみてはいかがでしょうか。

誰でも気軽にできるスポーツ

牛窓地域地区対抗キンボール大会

牛窓中学校体育館・牛窓体育館で3月21日、牛窓地域地区対抗キンボール大会が開催されました。牛窓地域の15地区100人が参加し、誰もが気軽にできるニュースポーツ『キンボール』を体験しました。

岡山県キンボール連盟の指導者から説明を受けた参加者は、まずボールを押して走ったり、ボールを持って走ったりしながら、巨大なキンボールに慣れ親しむことから開始。その後体験試合をし、ルールや反則などの細かい内容を確認しました。

5チームごと3コートに分かれて予選開始。参加した皆さんは、「オムニキン」と大きな声でボールを打ったり、拾ったりしながら、チーム全員が力を合わせ戦いました。

みんなが主役になれるキンボール、あなたもしてみませんか?

「オムニキン、ピンク」と掛け声をかけ、ボールをヒット

瀬戸内市を全国にPRしたい

瀬戸内市観光協会設立総会

これからの事業計画を話す石田会長

瀬戸内市役所で4月4日、瀬戸内市観光協会設立総会が開催されました。それぞれに活動していた牛窓町・邑久町・長船町観光協会は、瀬戸内市観光協会各支部としてこれからも、事業を展開していきます。

会長に石田一成さん（牛窓町観光協会会長）が就任し、「観光の振興を図り、瀬戸内市を全国にアピールしたい」とあいさつ。各支部の観光協会事業に加え、教育旅行誘致推進事業やせとうちフィルムコミッション事業なども新たに事業計画に盛り込まれ、新しい瀬戸内市の観光の幕開けとなりました。

裳掛安心・安全パトロール隊が、パトカーを先頭に地域を巡回

地域を犯罪から守ろう

裳掛安心・安全パトロール隊を結成

3月19日、裳掛地区の有志の皆さんが、地域の子どもや高齢者を犯罪から守ろうと、裳掛安心・安全パトロール隊を結成しました。

裳掛小学校で行われた結成式には、地域安全推進員や裳掛地区老人クラブ、裳掛小学校PTA、商工会青年部などの34人が出席。山口卓男隊長が、「裳掛地区でも小学生が不審者に声を掛けられる事案が発生。高齢者だけの家庭も増え、より安心して暮らせる地域づくりが必要。隊を結成し、日ごろの活動の中で見守っていこう」と呼び掛けました。

式の後、隊員の皆さんは、早速地域のパトロールに出発。今後は、安心・安全な地域づくりに向け、見守り活動を展開します。

美しい写真にうっとり

瀬戸内市朝日夕陽の写真展

3月1日、日本列島夕陽と朝日の郷づくり協会が選ぶ『日本の朝日百選』に邑久町虫明の「迫門の曙（せとのあけぼの）」が認定されました。

これを記念して、岡山いこいの村（邑久町虫明）で「瀬戸内市朝日夕陽の写真展」が開催され、観光客らが鑑賞に訪れました。

会場には、認定された瀬戸内市の朝日・夕陽の写真とともに、全国から集まった朝日と夕陽のまちの写真を展示。訪れた皆さんの目を楽しませていました。

この岡山いこいの村からは、朝日の眺めもとても感動的。皆さんもぜひ訪れて、美しい朝日を眺めてみてはいかがですか。

展示された写真に見入る観光客の皆さん

地域の結びつき深める

福岡福祉まつり

第12回福岡福祉まつりが3月26日、福岡集会所などで開かれました。

福岡福祉まつり実行委員会会長の東原孝至さんが、「高齢化社会の到来で、地域の結びつきはますます必要になってきます。地域の皆さんと親交を深めてください」とあいさつ。

リハビリ体操や血圧測定、健康相談などがあり、模擬店では甘酒やうどんなどが無料で振る舞われ、大勢の皆さんでにぎわいました。民謡ショー、子ども会友愛訪問も行われ、参加者の皆さんは地域の皆さんと触れ合いながら、楽しいひとときを過ごしました。

福岡は13年前から福祉のむらづくりを進めており、年に1度福祉まつりを開いて交流を深めています。

みんなで体を動かしリハビリ体操